

昔のルールは卒業してね

少し茶と今はちがう

ちがうのに気がつかない 従来のままが多い

わかる時 ぬる甲に作るんだものを便用する

本邦一枚のもの を便用しているのは

可なりよそと違って 丁寧いこと言つて

いる

そのエヒセーサーに着込ら

と言つたところ おどろいていた

せしめしつけおる時のもので今いとまわっている

気がいらないうち ^新存在すると思つた

お印はとておくうけ もつたの存い

パンヤマ 変りに便用すればおんと思つて

い

帽子 ^新おのり等と 頭にツケるとおれたかい

多分 便用しておるうらうら

昔の修身の お身体のおうら 存んだもの

デレク ^新うらとろくに着ておるでかい

と

昔は ^新ころもがえいおろり その時印も着るも

のを取るかぞていと
このころ日ばかりで
寒いあついな来と
それにあわせで
冬物をきたり
甲袖になつた
りやむつかしい
それにあわせて
いなと
経回をくすす
ふそれおろ
昔のわしん
竹櫃にふいといて
日ばかりの日にあ
わせとろろ
戸よりで
強をしろう

2022
11/23